

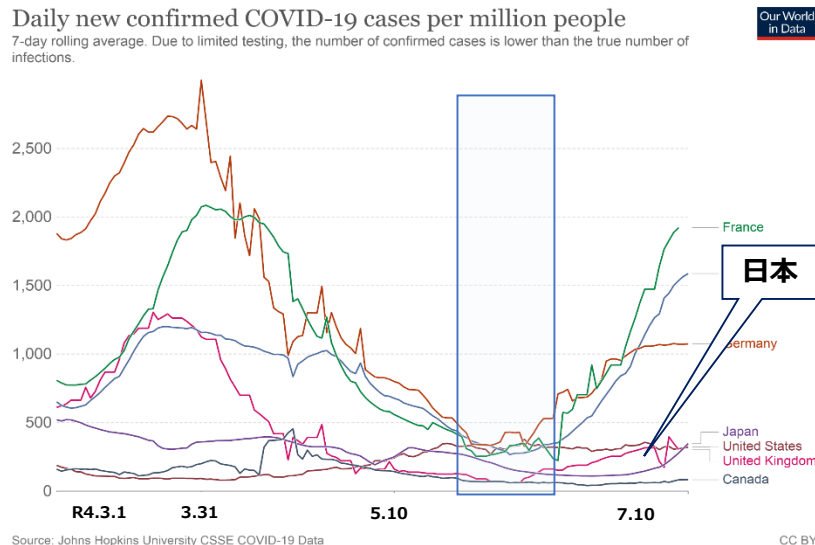
新型コロナウイルス感染症患者の 発生状況等について

世界の新規感染者数・死亡者数の推移

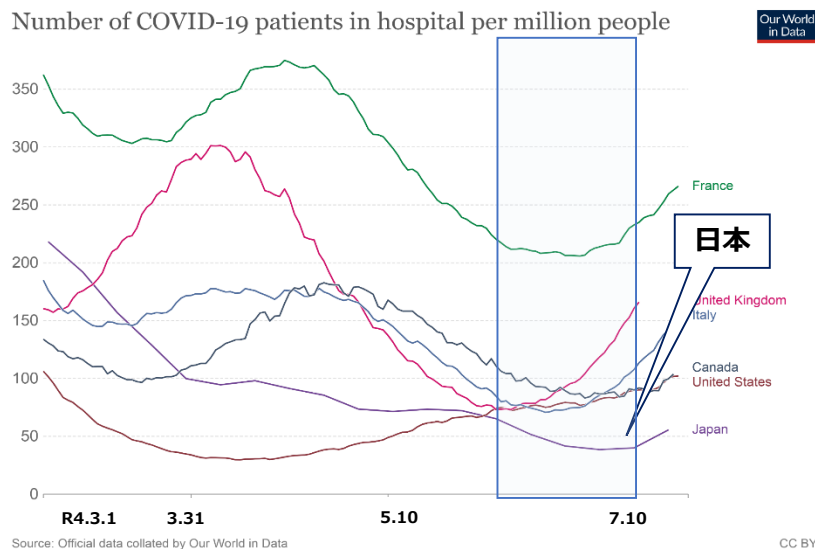
R4.3.1~R4.7.10

- ◆ 欧州では**6月上旬**から感染者が増加、日本は**遅れてゆるやかに増加**
- ◆ 感染者の増加から少し遅れて入院患者の増加が見られる

感染者数

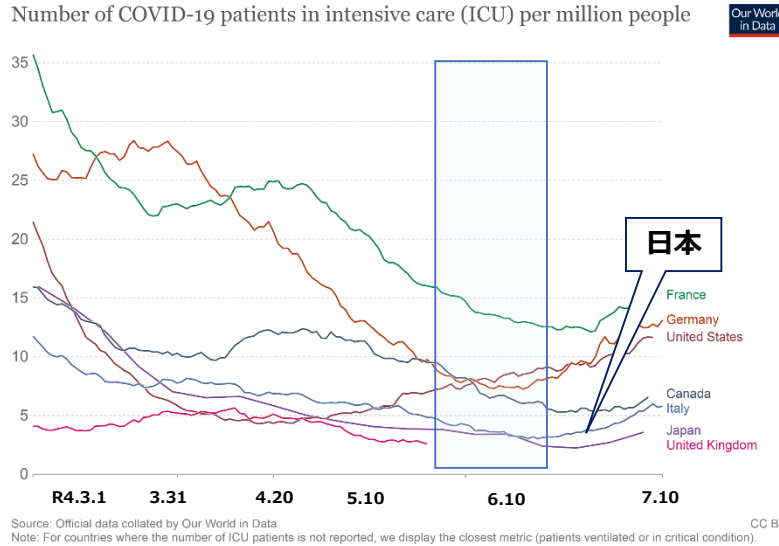


入院患者数

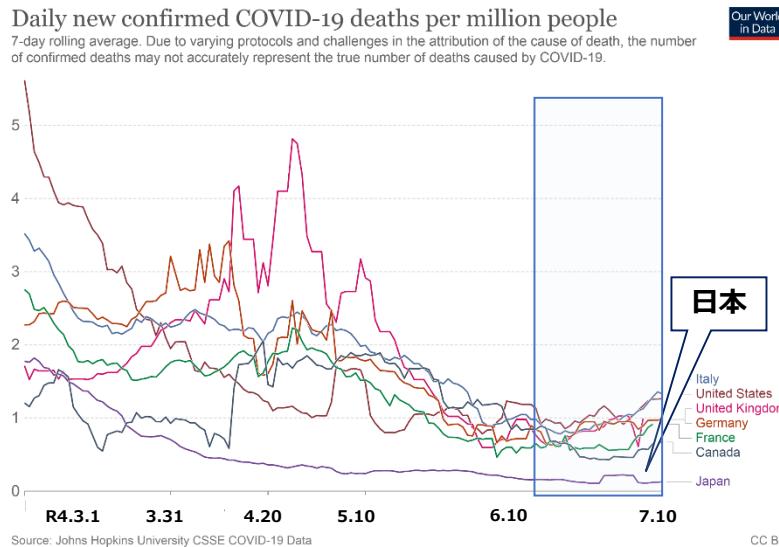


◆ 欧米ではICU患者数の増加に伴って死亡者数が増加

ICU患者数



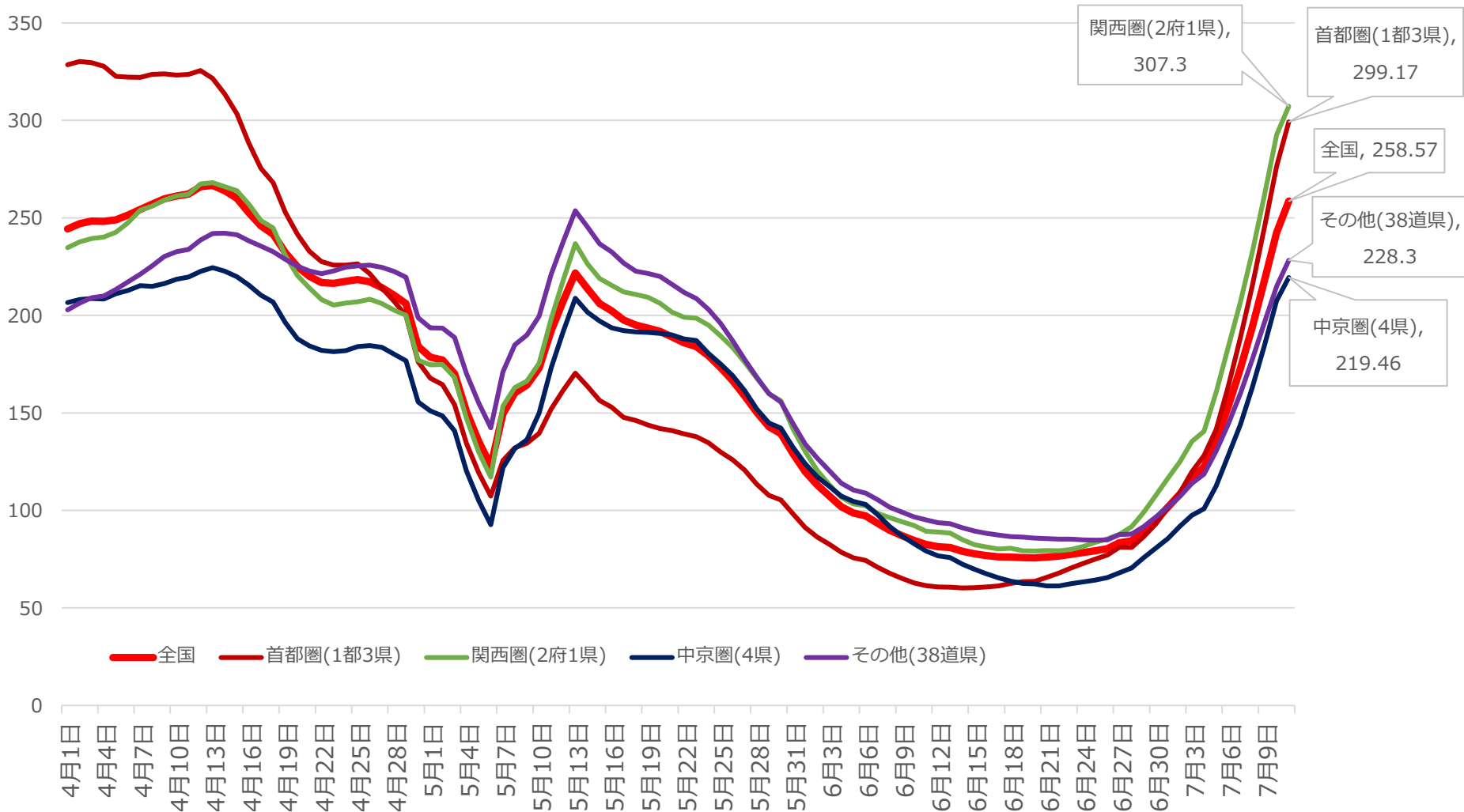
死亡者数



日本における新規感染者数の推移（圏域）

1週間移動合計対人口10万人
R4.4.1~R4.7.11

◆6月下旬から全国的に感染者数が増加に転じ、7月に入ると増加傾向が加速

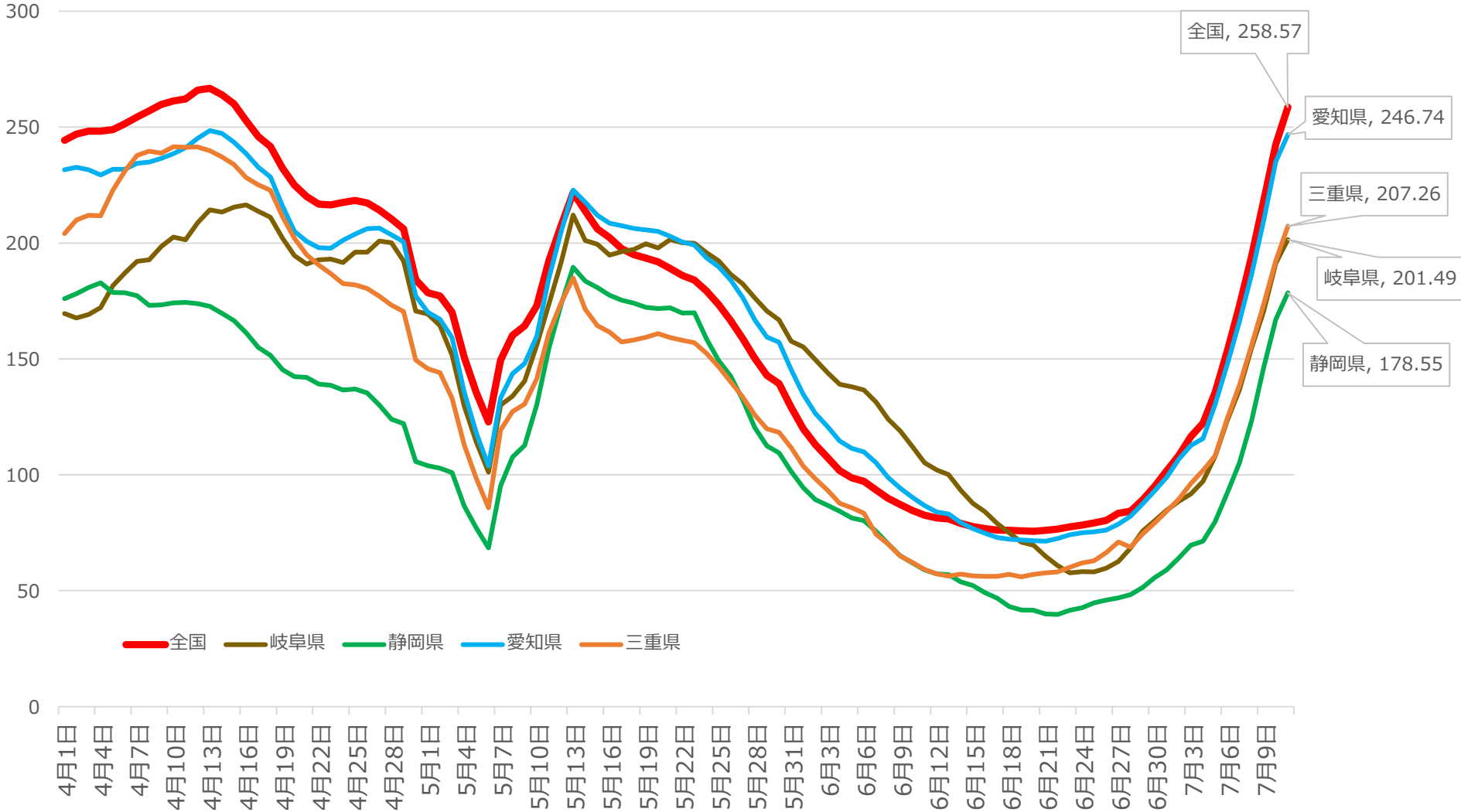


※厚生労働省 データからわかる - 新型コロナウイルス感染症情報 - (mhlw.go.jp) オープンデータを基に作成

日本における新規感染者数の推移（中京）

1週間移動合計対人口10万人
R4.4.1~R4.7.11

◆ 中京圏においても、全国と同様に6月下旬から感染者数が増加

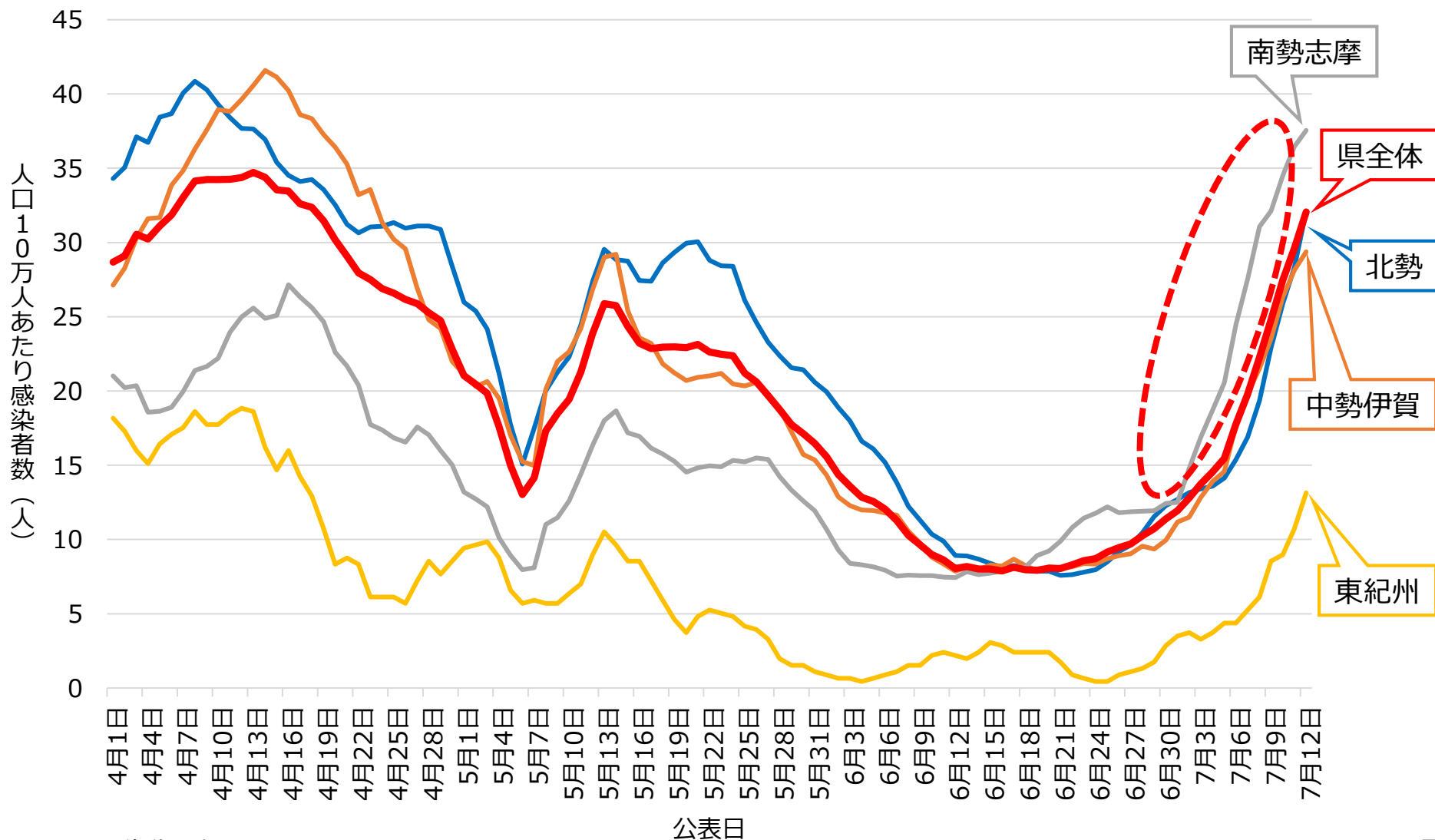


※厚生労働省 データからわかる - 新型コロナウイルス感染症情報 - (mhlw.go.jp) オープンデータを基に作成

新規感染者数の推移（圏域別比較）

1週間移動平均対人口10万人
R4.4.1~7.12

- ◆ 5月上旬以降、減少傾向が続いていたが、**6月下旬から増加傾向**
- ◆ **南勢志摩圏域**では感染者数増加の勢いが強い

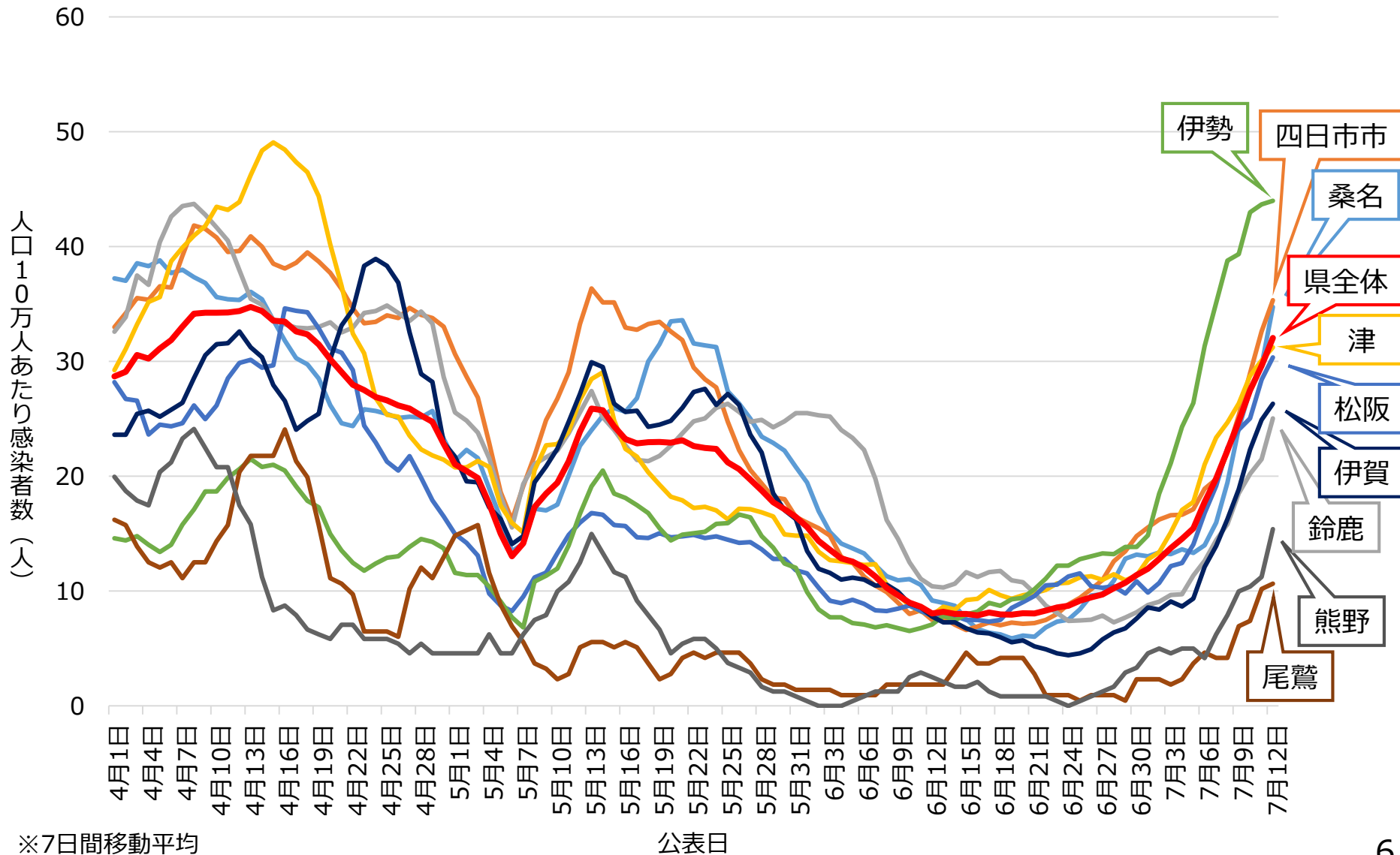


※7日間移動平均

新規感染者数の推移（保健所別比較）

1週間移動平均対人口10万人
R4.4.1~7.12

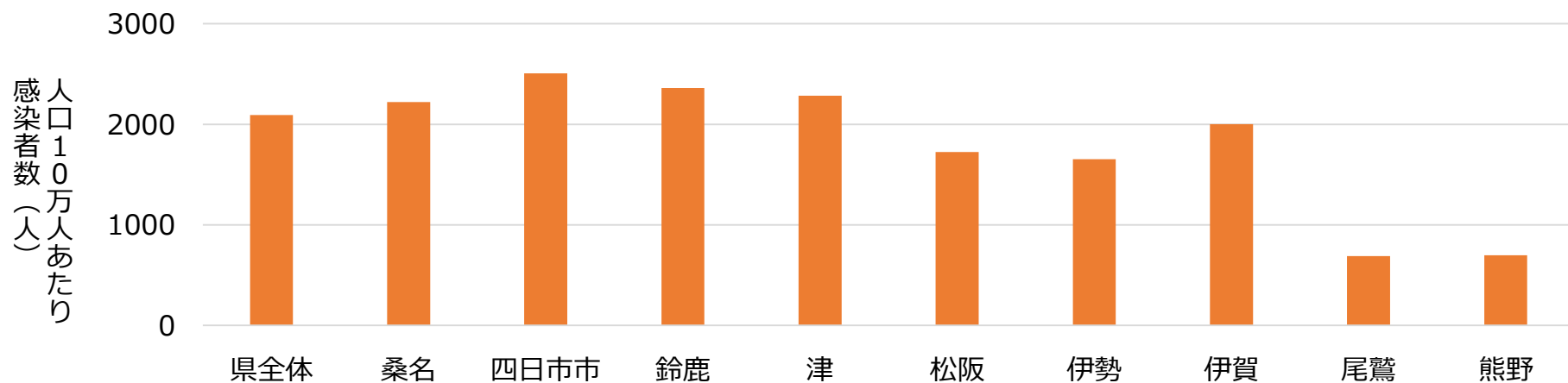
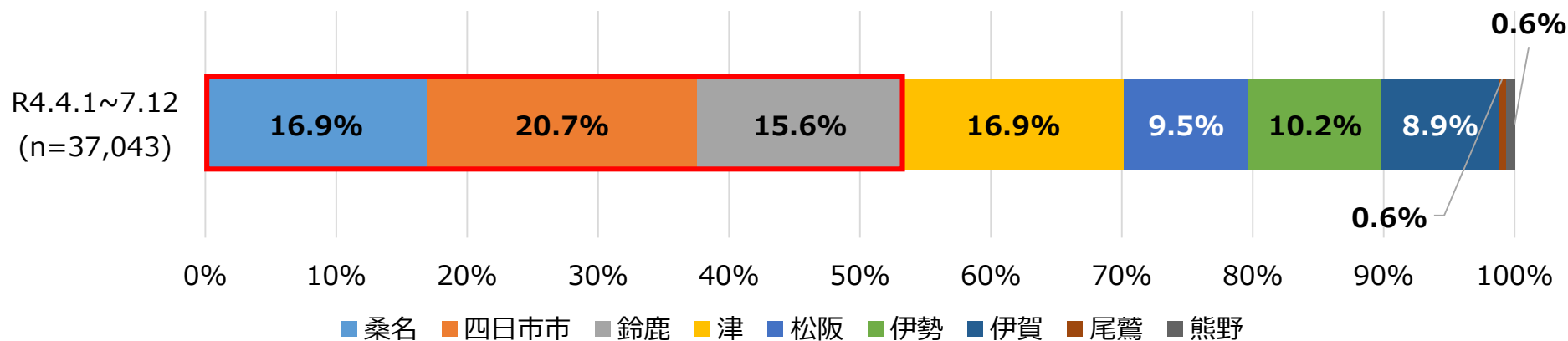
◆ 保健所別では、伊勢の感染者数が増加しており、次いで桑名・四日市市の感染者数が多い



保健所別感染者数

集計期間：R4.4.1~7.12

◆ 感染者の割合は、県北部（桑名、四日市市、鈴鹿管内）で53.2%



保健所別発生数 (人口10万人あたり)	県全体	桑名	四日市市	鈴鹿	津	松阪	伊勢	伊賀	尾鷲	熊野
R4.4.1~7.12	2093	2222	2507	2360	2286	1724	1654	2001	690	698

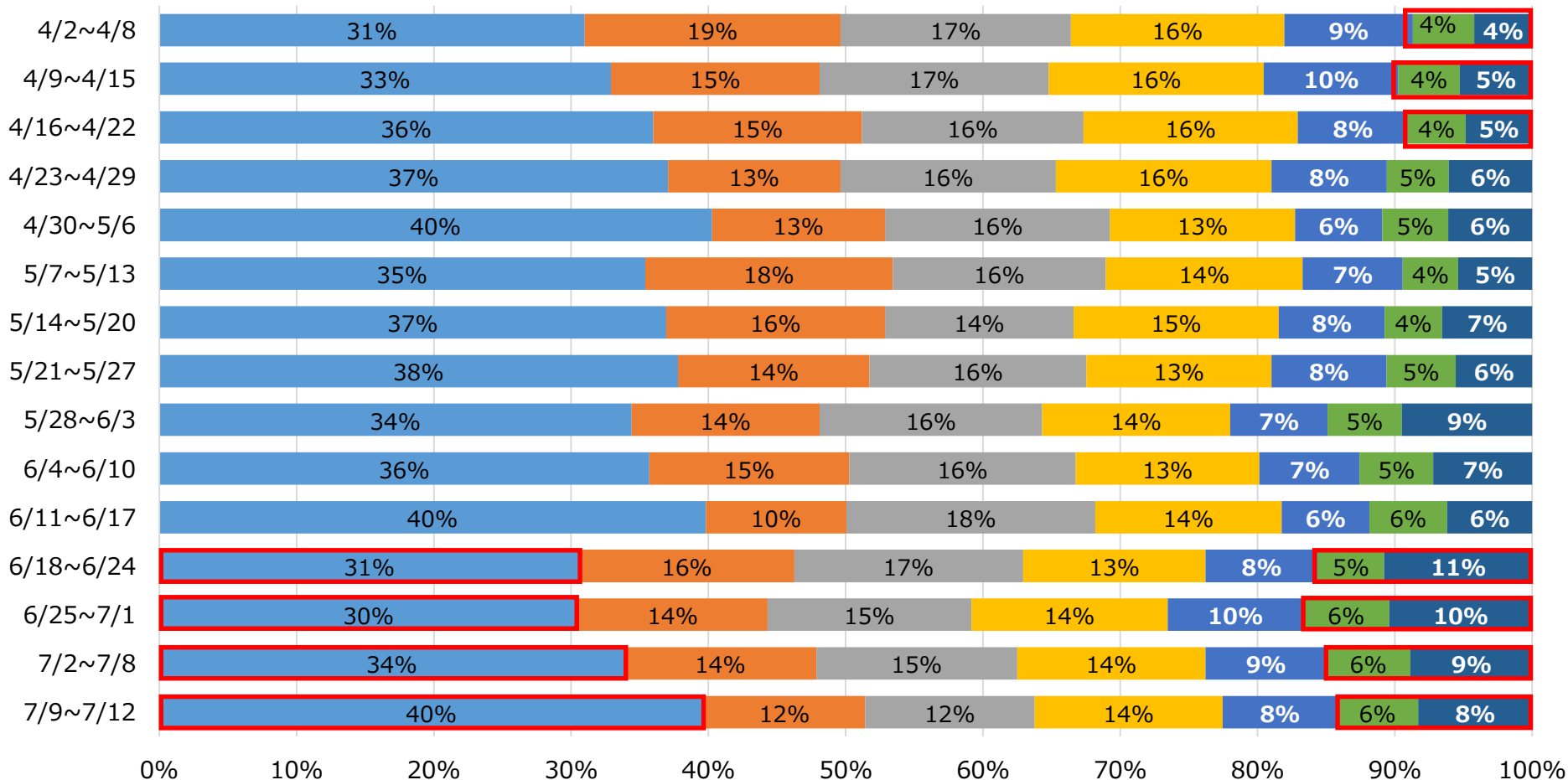
年代別割合

集計期間：R4.4.2~7.12

- ◆ 20歳未満の割合が6月下旬から増加傾向
- ◆ 60代以上の割合は4月上旬10%程度から6月下旬以降15%程度に増加

【週ごとの年代別感染者割合】

■ 20歳未満 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上



※県人口はR2年度国勢調査結果を引用、ただし、再陽性事例(236人)、年齢不詳者(1人)を除く

感染経路別割合

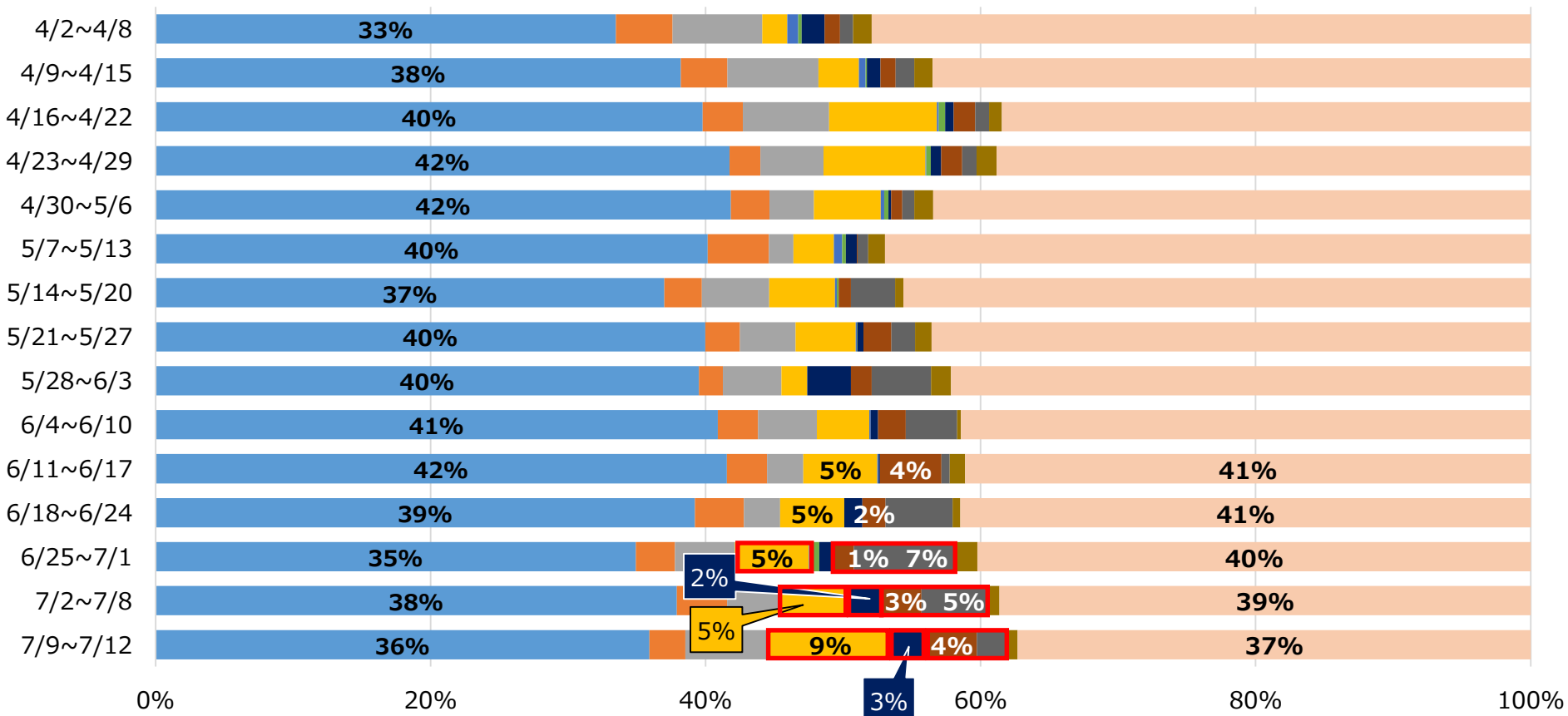
集計期間：R4.4.2～7.12

- ◆ **学校、福祉施設**での感染が増加傾向にあり、**高齢者施設**での感染も継続して発生
- ◆ **6月下旬以降**においては**医療機関**での感染が増加

※再陽性事例(236人)、年齢不詳者(1人)を除く

【週ごとの感染経路別感染者割合】

■ 家族 ■ 友人 ■ 職場 ■ **学校** ■ 飲食店 ■ 食事会 ■ 医療機関 ■ **福祉施設** ■ **高齢者施設** ■ その他 ■ 経路不明



重症者・死亡者（第5波との比較）

集計期間：R3.7.1～10.31
R4.1.1～6.30

◆第5波と比べ**感染者数は約6.5倍に増加しているが、重症者、死亡者の割合は減少**

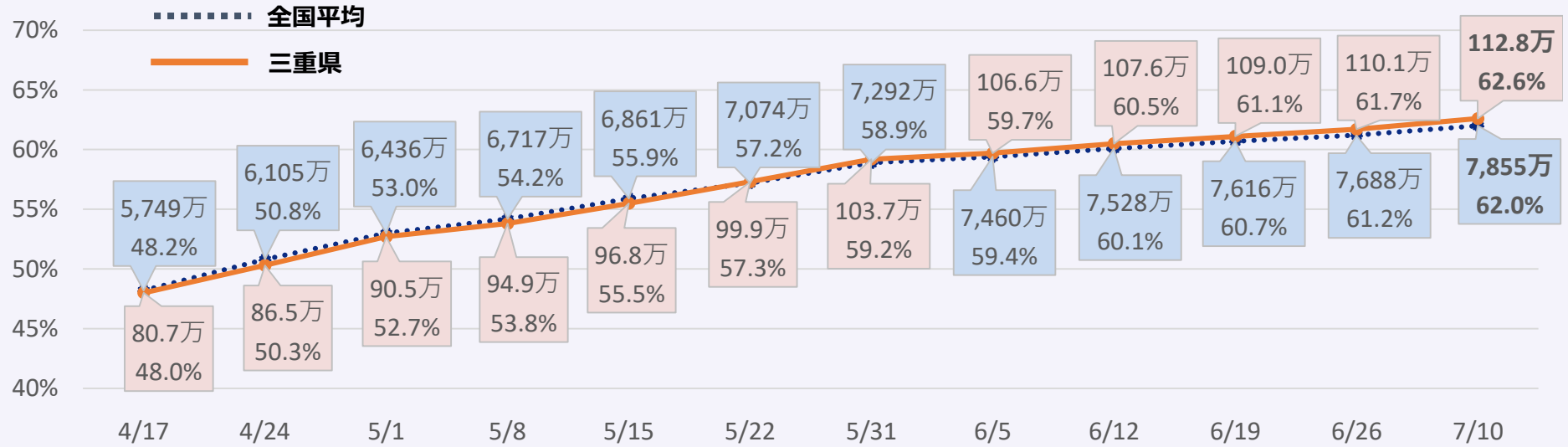
第5波 R3.7月～10月	年代	感染者数	重症者数		死亡者数	
	20歳未満	2,034	1	0.05%	0	0.00%
	20代	2,335	3	0.13%	0	0.00%
	30代	1,610	0	0.00%	0	0.00%
	40代	1,602	24	1.50%	6	0.37%
	50代	1,181	28	2.37%	9	0.76%
	60代	400	18	4.50%	10	2.50%
	70代以上	370	9	2.43%	24	6.49%
	感染者数			重症者数		死亡者数
9,532			83	0.87%	49	0.51%

第6波 R4年1月～6月	年代	感染者数	重症者数		死亡者数	
	20歳未満	20,296	0	0.00%	1	0.00%
	20代	9,723	1	0.01%	1	0.01%
	30代	9,498	0	0.00%	0	0.00%
	40代	8,931	0	0.00%	0	0.00%
	50代	5,543	2	0.04%	7	0.13%
	60代	3,250	8	0.25%	9	0.28%
	70代以上	4,464	20	0.45%	118	2.64%
	感染者数			重症者数		死亡者数
61,705			31	0.05%	136	0.22%

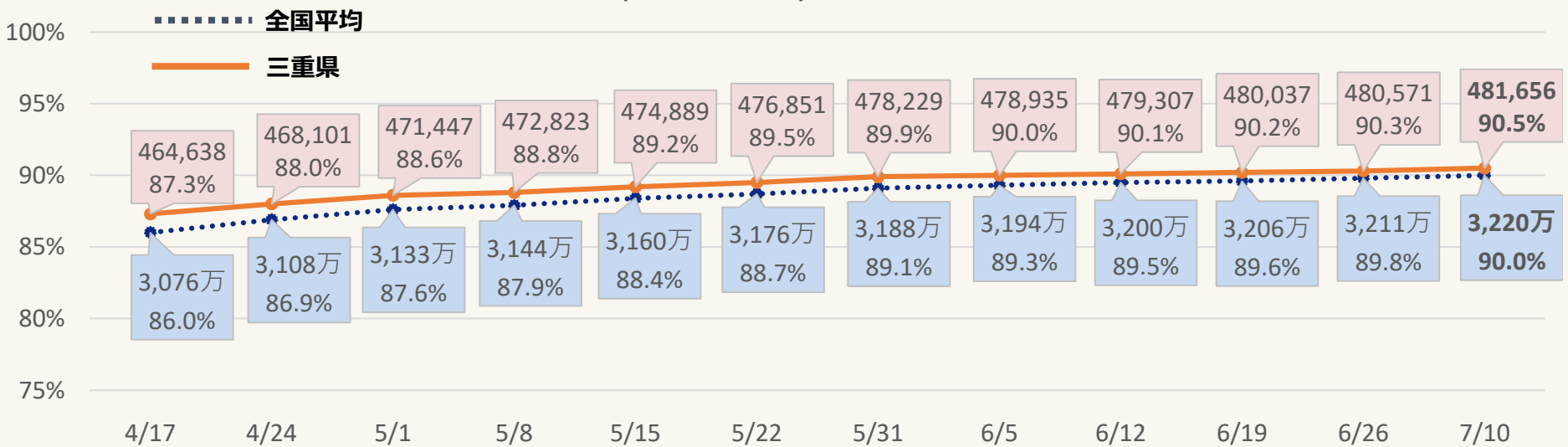
※年齢不明（第5波：1人）は除く

全国と三重県における接種率の推移について 令和4年7月12日までのVRS入力実績に基づく

全年代 3回目接種率



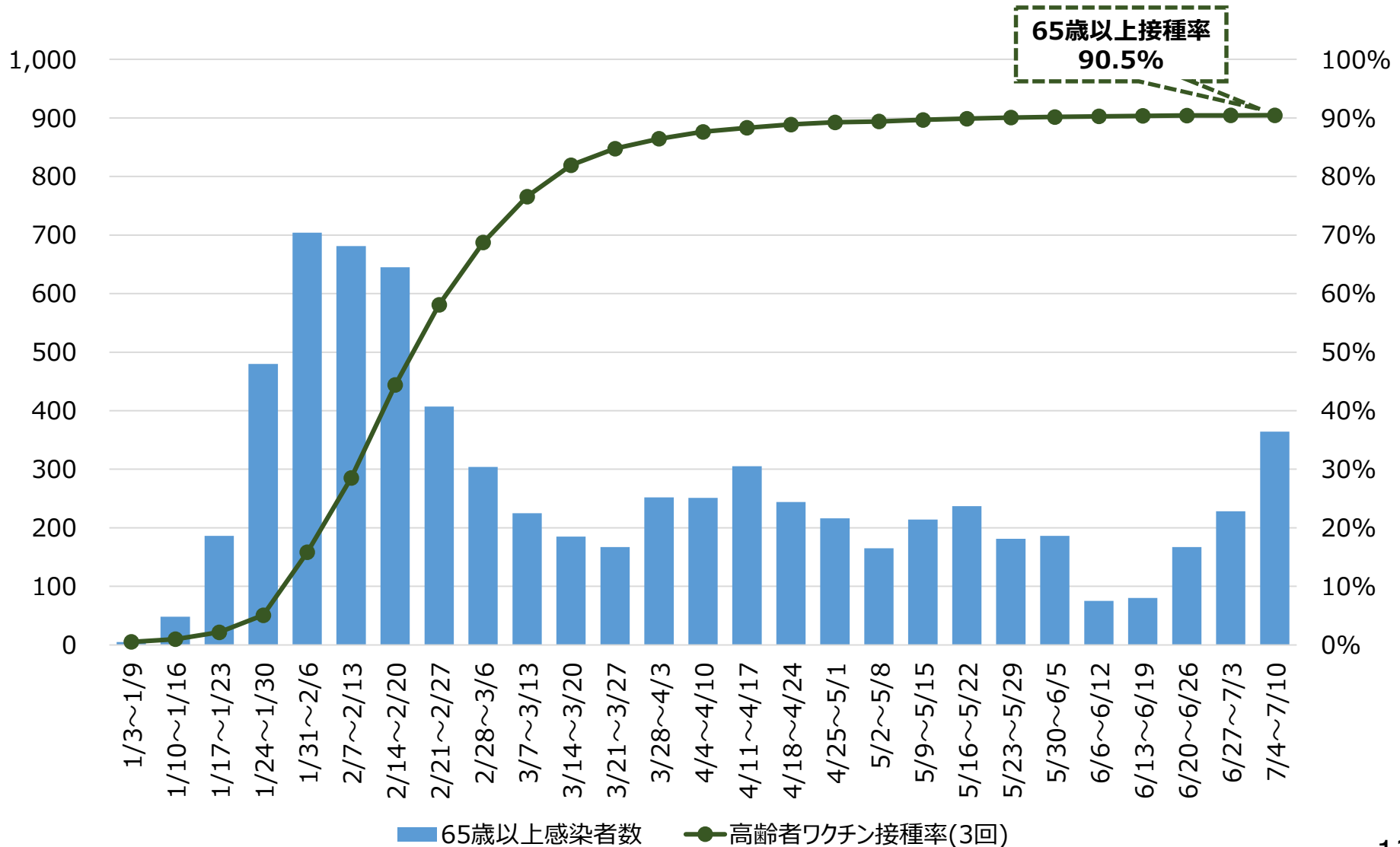
高齢者(65歳以上) 3回目接種率



65歳以上感染者数及び3回目ワクチン接種率の推移

◆ 65歳以上の3回目ワクチン接種率は5月下旬以降90%超

◆ 65歳以上の感染者数は4月以降低水準であったが、直近3週は増加傾向



感染者全体に占めるワクチン接種歴の状況

集計期間：R4.1.1～7.12

◇年代別ワクチン接種者の重症化等の状況

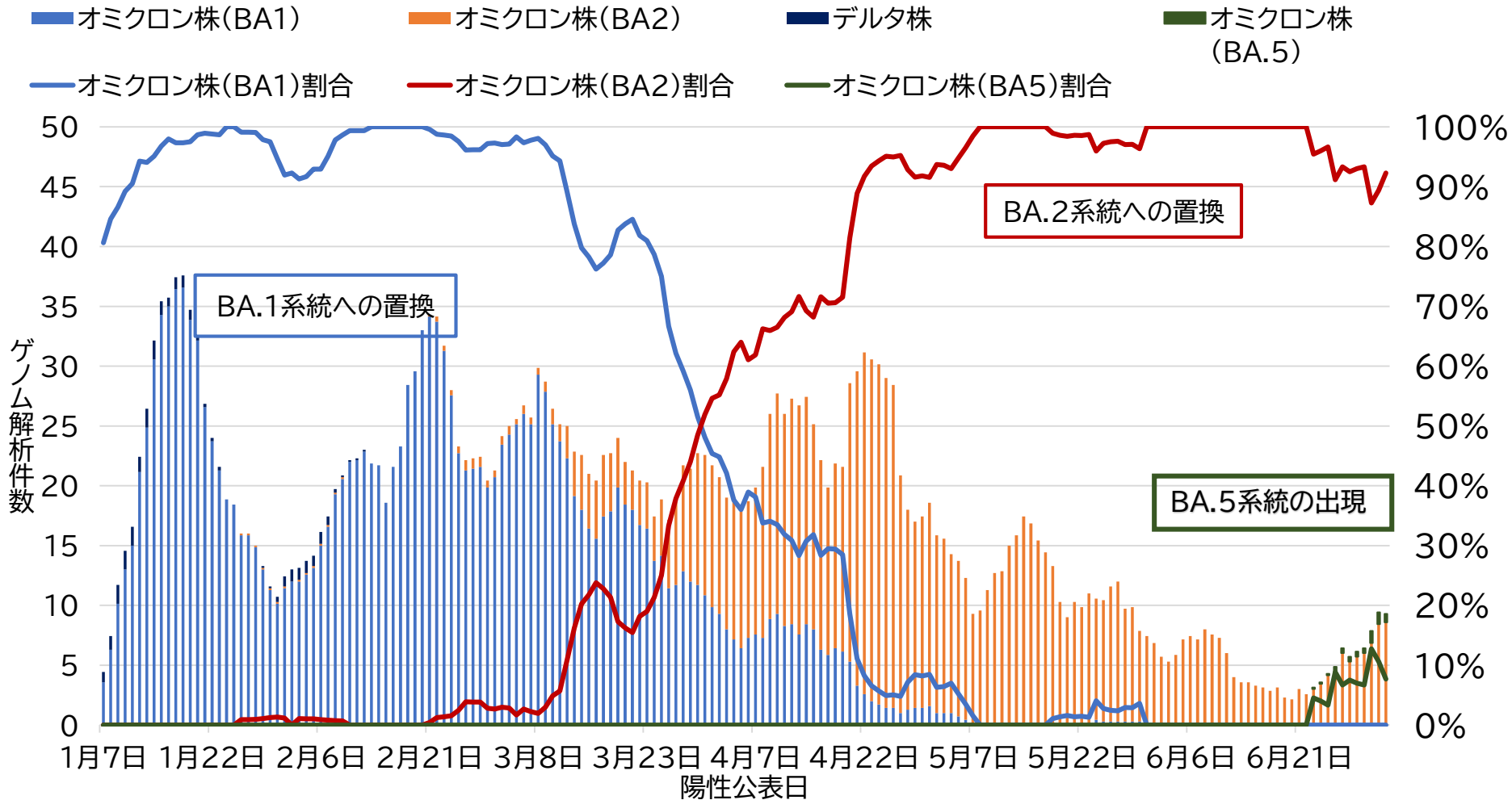
65歳未満	感染者数	重症者数		死亡者数	
		重症者数	重症化率	死亡者数	死亡率
0回	26,231	5	0.02%	5	0.02%
1回	712	0	0.00%	0	0.00%
2回	33,744	3	0.01%	5	0.01%
3回	7,622	0	0.00%	0	0.00%
4回	5	0	0.00%	0	0.00%
不明	1,888	1	0.05%	2	0.11%
合計	70,202	9	0.01%	12	0.02%

65歳以上	感染者数	重症者数		死亡者数	
		重症者数	重症化率	死亡者数	死亡率
0回	585	8	1.37%	25	4.27%
1回	37	1	2.70%	1	2.70%
2回	3,061	8	0.26%	49	1.60%
3回	3,134	3	0.10%	23	0.73%
4回	12	0	0.00%	0	0.00%
不明	501	2	0.40%	34	6.79%
合計	7,330	22	0.30%	132	1.80%

65歳未満、65歳以上ともに、
ワクチン接種を重ねるごとに、
重症化率・死亡率は低下

変異株ゲノム解析状況

- ◆ 1月初旬～中旬、オミクロン株 (BA1) に置換 → 5月初旬～中旬、オミクロン株 (BA2) に置換
- ◆ 6月下旬、オミクロン株 (BA5) の出現



行政検査の実施体制について

行政検査については、有症状者に対する診療・検査医療機関での検査や、保健所が濃厚接触者に対して行う検査など、かねてから検査体制の拡充を行ってきたところである。

第6波での患者数急増を受け、濃厚接触者に対する郵送による検査体制を拡充したことを受け、令和4年4月現在 **1日当たり最大検査可能件数17,170件/日（社会的検査を含む）** の検査体制を確保している。

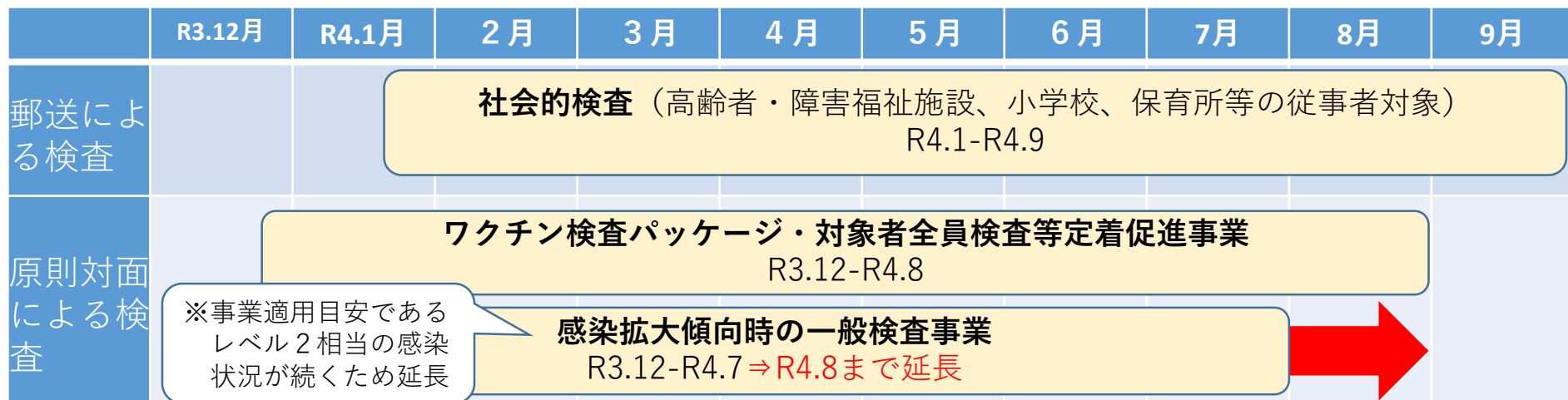
種別	主な対象者
診療・検査医療機関	臨床症状上、新型コロナウイルス感染症を疑う者
三重県保健環境研究所	濃厚接触者のうち重症化リスクのある者（高齢者、妊婦、肥満、糖尿病等）など保健所が必要と判断した者
民間検査機関（郵送）	濃厚接触者（同居家族等）など
社会的検査	高齢者・障害者施設、小学校、保育所等の従事者（濃厚接触者を除く無症状者）

今後の方針

- ◆保健所業務がひっ迫する中でも、集団感染が疑われる事例やハイリスク施設関係者に対して、迅速かつ保健所業務に負担なく検査を実施できるよう、郵送検査のさらなる活用等体制を検討していく。
- ◆新規感染者数が増加傾向にあることや、今後、人流のさらなる増加や卸事業者の夏季休業も見込まれることから、抗原定性検査キットの不足が生じないよう、キットの流通状況については、三重県医薬品卸業協会と連携し、適宜把握に努める。

無症状者への検査体制について

◆症状を有する方、感染が疑われる方に対する行政検査に加え、本県では、**無症状者**に対して、感染者の早期発見や施設の継続運営のために定期的・予防的に実施する**社会的検査**、経済社会活動にあたり検査が必要な方や感染に不安のある県民向けの**PCR等検査無料化事業**を実施している。



事業名	対象者	検査場所	検査方法
社会的検査	高齢者施設、障害福祉施設、小学校、保育所等の 施設の従事者	民間検査機関 (郵送による検査)	PCR検査
PCR等検査無料化事業	ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業 飲食、イベント、旅行・帰省等の 経済社会活動を行うに当たり、検査が必要 である方（原則ワクチン3回目未接種の方）	登録の 薬局、医療機関、衛生検査所 ・登録実施拠点数 207ヶ所(7/11) (内訳) 医療機関：58 薬局：143 衛生検査所：6	原則、抗原定性検査 ※条件を満たす場合に限りPCR等検査
	感染拡大傾向時の一般検査事業 ※知事が要請した場合	感染リスクが高い環境にある等のために 不安を感じる方	県民のみ

社会的検査の実施状況と今後の方針

- ◆令和4年1月26日から**感染者の早期発見、感染拡大の未然防止**のため、重症化・クラスターのリスクが高い**高齢者施設、障害福祉施設の従事者**を対象に**社会的検査（PCR検査）**を実施
- ◆さらに、国の通知をふまえ、令和4年2月10日から**継続的な施設運営**のため、**小学校、保育所等の従事者**を対象に実施
 - ※県内全域で、2週間に1回の頻度で実施（まん延防止等重点措置実施期間中は1週間に1回）
- ◆感染状況、高齢者の4回目ワクチン接種状況等に鑑み、実施期間を**9月末まで延長**

高齢者施設及び障害福祉施設の従事者対象

- 検査実施期間 : 令和4年1月26日～9月30日
- 検査実施状況 : 1,276施設（延べ237,735人）
- 陽性者 : **212施設324人（0.14%）** ※令和4年7月6日時点

小学校、保育所等の従事者対象

- 検査実施期間 : 令和4年2月10日～9月30日
- 検査実施状況 : 781施設（延べ90,219人）
- 陽性者 : **103施設132人（0.15%）** ※令和4年7月6日時点

今後の方針

- ◆社会的検査を9月末まで延長して継続的に実施する中で、実施施設数の拡大に努めることで、今後も感染拡大の未然防止を図っていく。

PCR等検査無料化事業の実施状況と今後の方針

- ◆207箇所の登録実施拠点（薬局、医療機関、衛生検査所 ※休止中を含む）において、無料検査を実施

ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業

- 事業概要：経済社会活動を行うにあたり、「ワクチン・検査パッケージ制度」又は「対象者全員検査」及びワクチン接種歴や陰性の検査結果を確認する地方公共団体や民間事業者による取組のために必要な検査を無料化
- 実施期間：令和3年12月28日～令和4年8月31日
- 検査実施状況：8,675件
- 陽性判明数：81件 (0.93%) ※令和4年7月3日時点

感染拡大傾向時の一般検査事業

- 事業概要：感染拡大の傾向が見られる場合には、知事の判断により、自己の意思に基づく未接種者、ワクチン接種者を含め、幅広く感染不安などの理由による検査を無料化
- 検査実施期間：令和3年12月29日～令和4年7月31日
- 検査実施状況：47,542件
- 陽性判明数：1,305件 (2.74%) ※令和4年7月3日時点

今後の方針

- ◆一般検査事業については、7月末までの予定であるものの、新規感染者数が増加傾向にあることから、8月末まで事業を延長する。
- ◆GW期間中、人流の増加等に伴う無料検査の需要増加に対応するため、臨時検査拠点を設置した。8月のお盆の期間についても同様に、国からの要請や感染状況をふまえ、臨時検査拠点の設置を検討する。